

〈ライフスタイル〉【ケア】雨の日は愛犬も運動不足・・・？

～梅雨の過ごし方アンケート調査～

2008.07.22

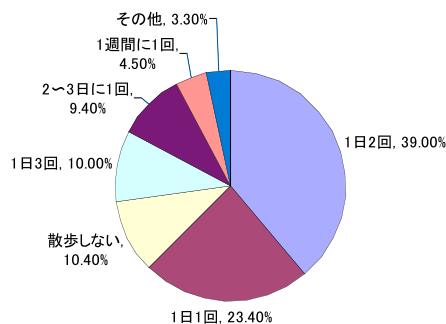
全国のモニターを対象に「愛犬との梅雨の過ごし方」についてアンケート調査を行いました。

「雨の日に散歩に行きますか」という質問には、半数以上の飼い主が「行かない」と答え、「いつも通り行く」「雨の程度によって行く」という飼い主の合計を上回りました。また、3割の飼い主が、雨の日の散歩は「時間、距離を短めにする」と答えています。

普段は、7割を超える飼い主が1日に1回以上散歩に行くことと答えていることから、雨が続くと、愛犬の運動不足、ストレス増加に繋がるケースも考えられます。そのため、散歩の代わりに、室内でボールなどのおもちゃで遊ばせる、普段より長い時間遊んであげるなど、愛犬にストレスが溜まらないよう工夫をしている飼い主も多く見られました。

普段の散歩の頻度

雨の日に散歩に行きますか	
いつもどおり行く	24.50%
雨の程度によって行く	24.50%
行かない	51.00%



平均時間：37.0分

梅雨時は、耳や皮膚のトラブルが増える季節でもあることから、散歩に行けない時間をスキンシップやお手入れの時間に充てれば、病気の予防や早期発見が期待できます。

憂鬱な雨の日も、見方を変えてみれば、飼い主と愛犬の絆を深めるための良い機会といえるのではないのでしょうか。

〈アンケート集計方法〉

全国のモニターに対し、インターネット上で実施。(サンプル数 296名)